

最近の県内景況

緩やかに回復している

概況

国内景気は一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している。県内景況をみると、一服感がみられるも、全体として回復傾向が続いている。景気は「緩やかに回復している」と判断を据え置いた。物価高による買い控えや、暖冬による消費動向への影響に注視が必要である。

生産 11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、100.2(前月比0.7%低下)と前月を下回った。**個人消費(小売商況・自動車)** 12月の小売商況は、下旬以降の気温低下やクリスマス・年末需要の高まり、販売価格の上昇から全体の売上げは前年を上回った。家電は、暖冬の影響で季節家電の動きが鈍く、売上が前年を下回った。自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比2.7%増の1,816台となった。(2023年1~12月の登録台数(含む軽)累計は、前年同期比19.4%増の24,335台となった。)

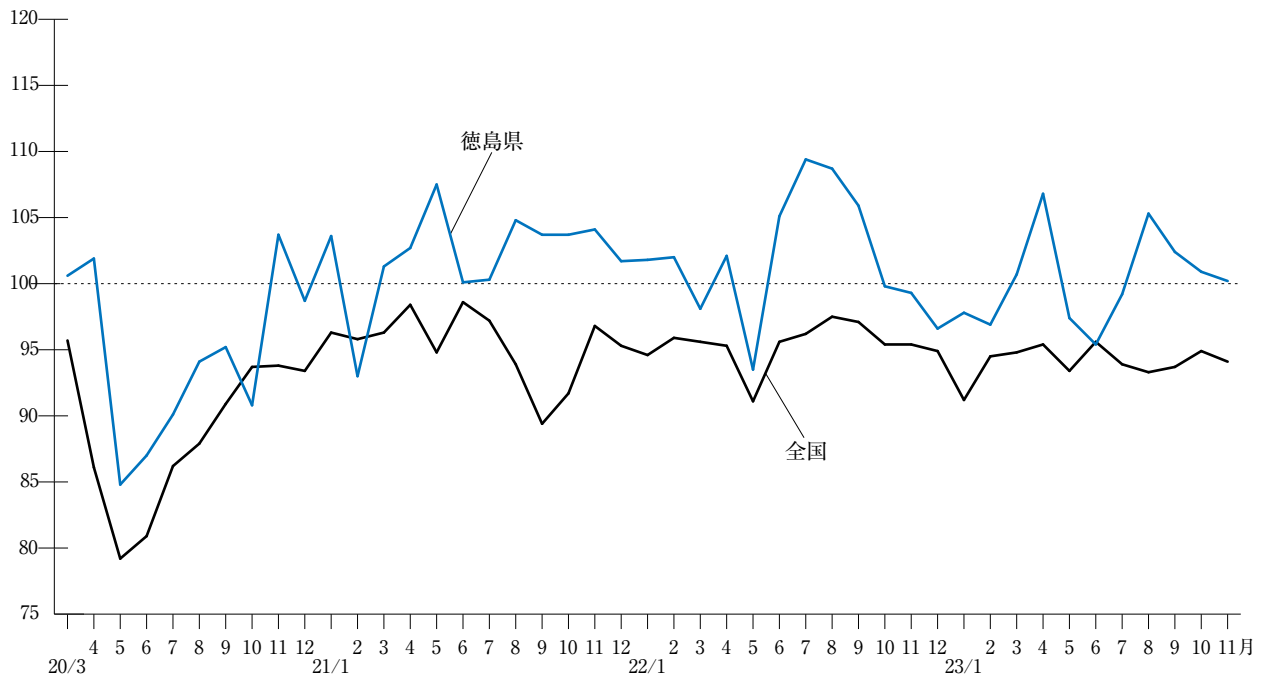
旅行・宿泊 12月の国内旅行は、テーマパークや遠方への旅行が引き続き好調で、取扱高はコロナ禍前を上回った。海外旅行は、レジャー目的の問合せが増加したものの、旅行代金の高騰や航空座席の制約、国際情勢への不安から取扱高はコロナ禍前を下回った。宿泊は、ビジネスや観光クーポン事業の利用が目立った。全体として売上げは前年を上回った。

住宅投資 11月の新設住宅着工戸数(総戸数)は前年比12.5%増の196戸となった。(2023年1~11月の総戸数累計は、前年同期比17.9%増の2,890戸となった。)

公共工事 12月の請負件数は前年比0.4%減、請負金額は同14.3%減となった。(2023年4~12月の請負金額累計は、前年同期比6.9%増の1,087億9百万円となった。)

雇用情勢 12月の有効求人倍率(季節調整済)は前月と同水準だった。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



（2015年=100 季節調整済指数）

※全国の鉱工業生産指数は、2023年4月分確報より基準年次が2015年から2020年に改定されたため、本グラフ上では改定値から算出した2015年の平均値を基準とし、各月の生産指数を試算している。

徳島県(11月)

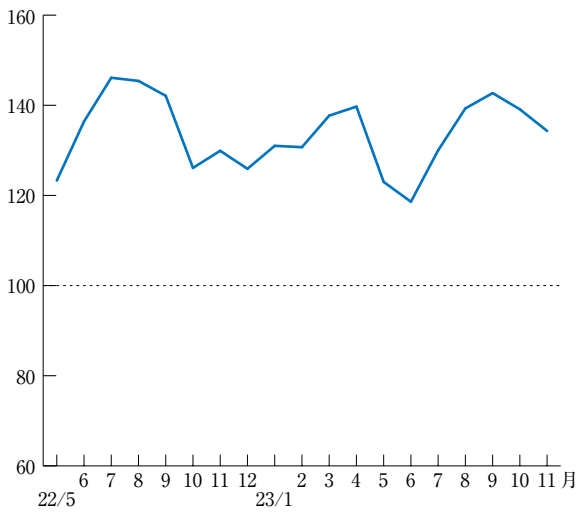
徳島県の11月（速報値）の鉱工業生産指数は、100.2（季節調整済）で前月比0.7%低下、原指数は103.8で前年比0.9%上昇となった。

季節調整済指数の内訳をみると、前月比で上昇したのは全15業種のうち5業種で、金属製品（72.5%）、はん用・生産用・業務用機械（58.9%）、繊維（3.1%）、電気機械（1.1%）など。一方、低下した業種は、プラスチック製品（10.0%）、食料品・飲料・飼料（7.3%）、家具（6.7%）、化学（3.5%）など。

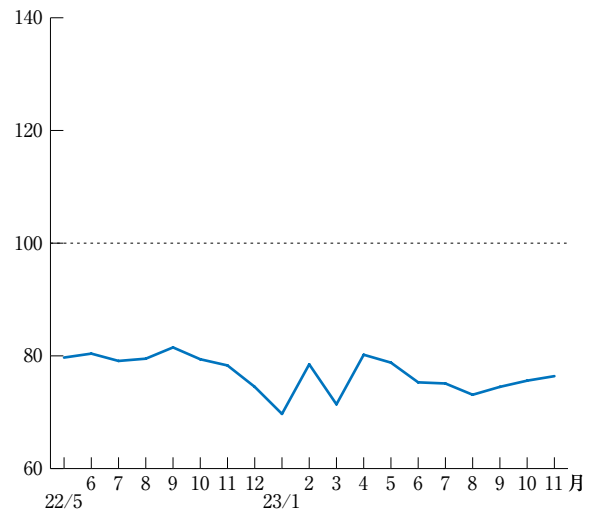
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち4業種で、金属製品（41.7%）、はん用・生産用・業務用機械（30.5%）、化学（3.3%）など。一方、低下した業種は、窯業・土石製品（19.4%）、輸送機械（11.1%）、繊維（9.0%）、電気機械（2.4%）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を 10,000 としたウエイト) (2015 年 =100 季節調整済指数)

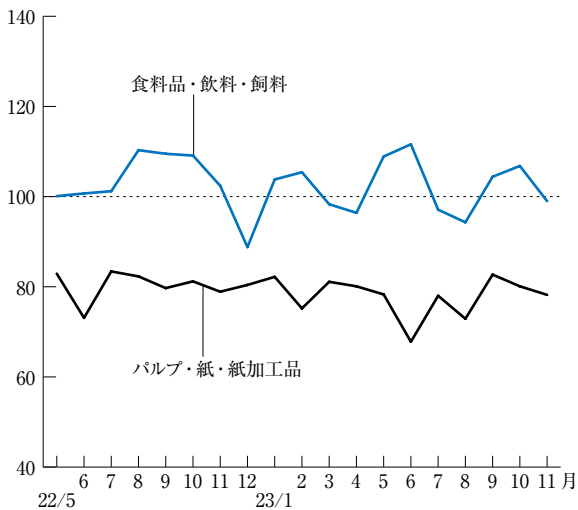
化学 (3,681.0)



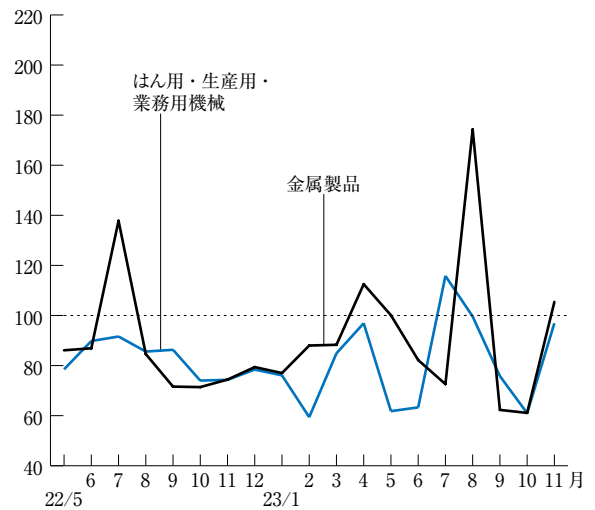
電気機械 (2,888.8)



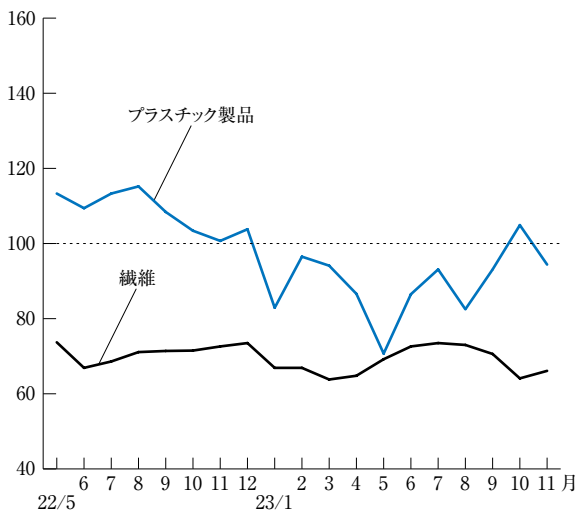
食料品・飲料・飼料 (703.4)
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



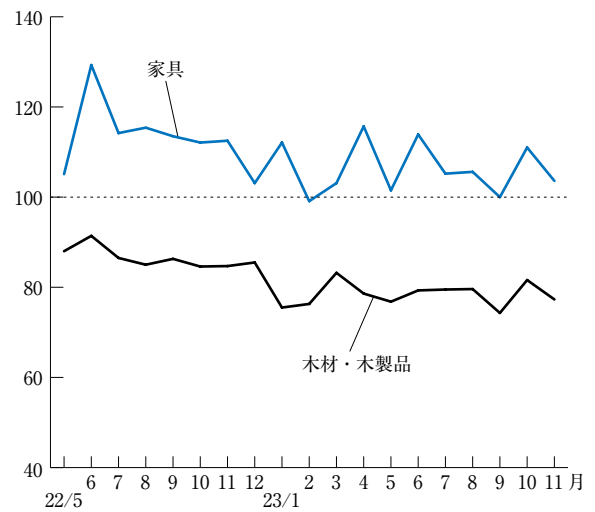
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維 (99.3)

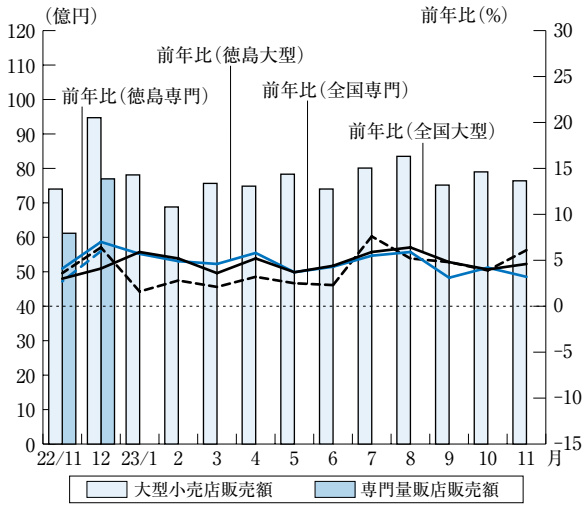


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

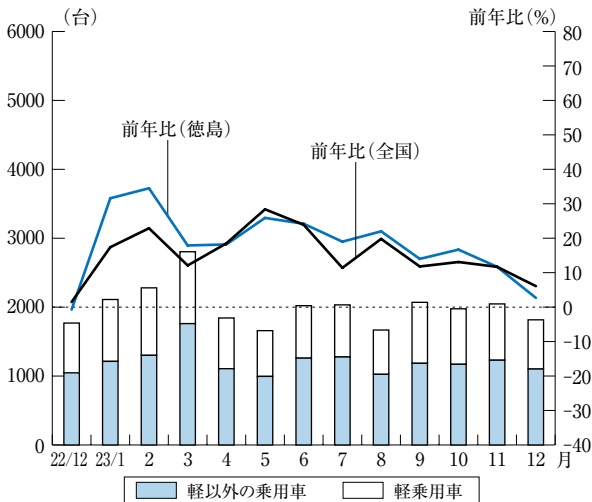
12月の小売商況は、下旬以降の気温の低下やクリスマス・年末需要の高まり、販売価格の上昇から全体の売上げは前年を上回った。

品目別にみると、衣料品は、下旬以降に気温が低下し冬物衣料や肌着が持ち直した。身の回り品・雑貨は、靴や化粧品の外出関連商品が引き続き好調に推移した。ボーナスの支給により高額品にも動きがみられた。サービス関連やフードコートなどの飲食店は引き続き好調だった。家電は、暖冬の影響で季節家電の動きが鈍く、売上が前年を下回った。食料品については、総菜などでクリスマスや年末年始の需要が堅調に推移した。精肉は大容量パックや鶏肉など低

価格帯の商品が伸び、卵は買上点数の絞り込みが続くなど、一部ではメリハリ消費もみられた。

1月については、正月の曜日の並びが良かったことや気温の低い日が続いていることから衣料品や雑貨を中心に動いている。食料品は総菜が引き続き堅調なほか、鍋需要が高まり野菜や精肉などの売行きが好調に推移している。

自動車販売



資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

12月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比2.7%増の1,816台となった。

内訳をみると、普通車(3ナンバー)は686台で前年比15.3%増、中小型車・大衆車は416台で同8.0%減となり、登録車合計は1,102台で同5.3%増となった。また、軽自動車は714台で同1.1%減であった。

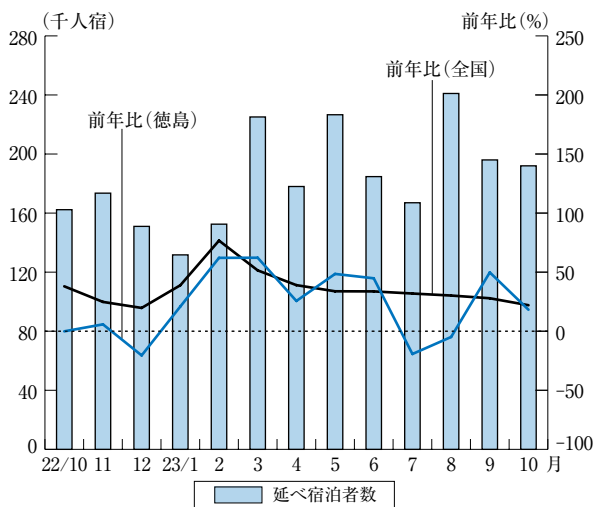
(2023年1~12月の登録台数(含む軽)累計は、前年同期比19.4%増の24,335台となった。)

旅行業

12月の旅行需要をみると、国内旅行はテーマパークや遠方への旅行が引き続き好調に推移し、取扱高はコロナ禍前を上回った。海外旅行はハネムーンやレジャーの問合せがみられたものの、高額な旅行代金、航空座席の制約、国際情勢への不安から取扱高はコロナ禍前を下回った。

1月以降については、国内旅行はテーマパーク、北海道、沖縄への旅行を中心に予約が増加している。なお、1日に発生した能登半島地震と2日に発生した羽田空港の航空機衝突事故による影響は限定的であった。海外旅行は業務渡航に加え、クルーズの予約が増加している。

ホテル・旅館



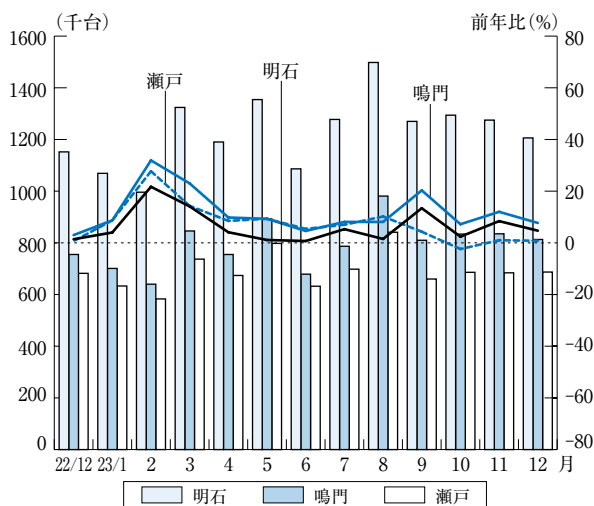
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

12月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、ビジネス客のほか、観光クーポン事業を利用した個人の観光客による利用が目立った。昨年度の全国旅行支援の反動がみられるが、コロナ禍前の水準は上回って推移した。インバウンドは台北チャーター便受入れの影響で、台湾からの来県が目立った。宴会・飲食部門は、宿泊客による朝食利用が引き続き堅調なほか、忘年会など企業による利用が徐々に戻りつつある。

1月は、前月に受付が終了した観光クーポン事業の利用が減少している。全体として全国旅行支援の影響があった前年や、NHK 紅白で大塚国際美術館が脚光を浴びた後の2019年と比べると、観光目的の予約の動きが鈍くなっている。

宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、10月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は192千人泊で、前年比18.2%増(全国平均は同22.0%増)となった。

本州四国連絡道路交通量

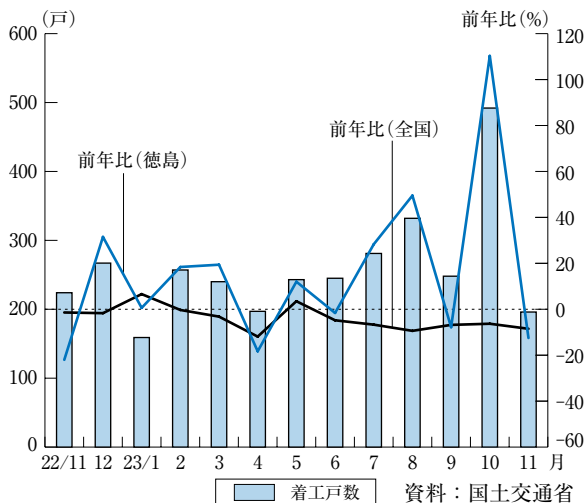


資料：本州四国連絡高速道路

12月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比4.7%増、大鳴門橋は同7.7%増、瀬戸大橋は同0.8%増となった。

(2023年4～12月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比4.5%増、同9.6%増、同4.9%増)

住宅投資



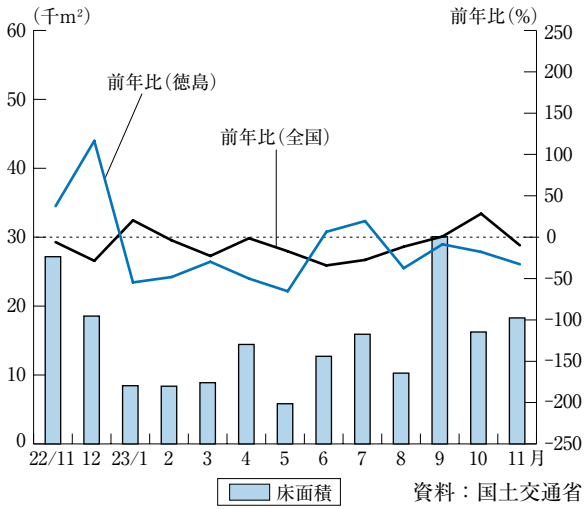
資料：国土交通省

11月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比12.5%減の196戸となった。

利用関係別では、持家は前年比32.3%減の107戸、貸家は同81.1%増の67戸、分譲は同24.1%減の22戸であった。総床面積は17,522㎡で、同24.0%減少した。

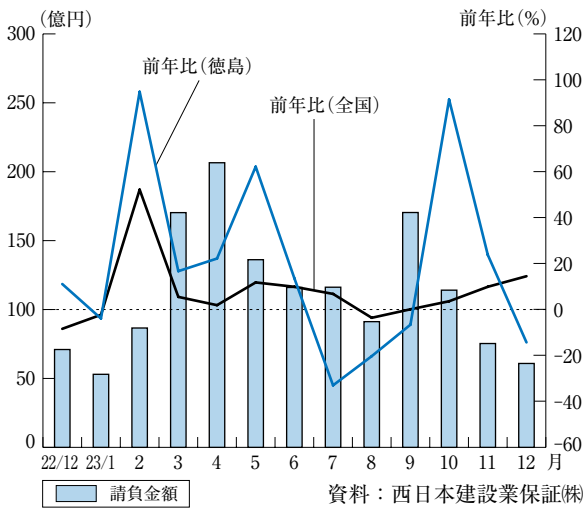
(2023年1～11月の総戸数累計は、前年同期比17.9%増の2,890戸となった。)

非居住用建築着工床面積



11月の非居住用建築着工床面積（店舗、工場等）は、前年比32.7%減の18,283㎡で、工事費予定額は同8.9%増の36億35百万円となった。

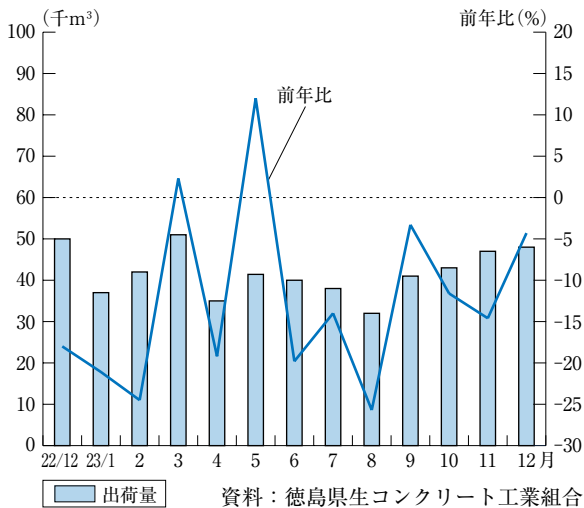
公共工事



12月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比0.4%減の231件、請負金額は同14.3%減の60億87百万円となった。

発注者別にみると、「県」は37億81百万円で同15.0%増、「市町村」は15億53百万円で同19.2%減、「国」は6億90百万円で前年比52.3%減、「独立行政法人等」は取り扱いがなかった。（2023年4～12月の請負金額累計は、前年同期比6.9%増の1,087億9百万円となった。）

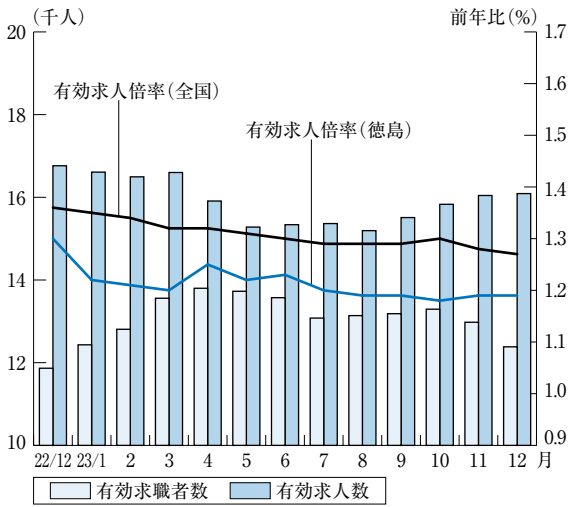
生コン出荷量



12月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は48千立方メートル、前年比4.3%減となった。

民需は9千立方メートルで前年比50.2%減、官公需は39千立方メートルで同20.1%増となった。

雇用関連 (求人)



資料：徳島労働局

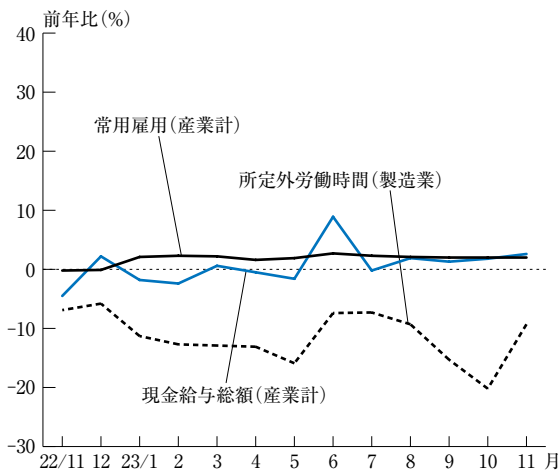
12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.19倍で前月と同水準。原数値は、1.30倍で前年比0.11ポイント低下。有効求人数は16,090人で前年比4.0%減少、有効求職者数は12,384人で同4.4%増加した。

新規求人数(一般。パートを除く)は3,336人で前年比2.0%減少、パートの新規求人は2,105人で同6.9%増加した。

内訳をみると、製造業、運輸業・郵便業、生活関連サービス業・娯楽業などで増加し、医療・福祉、学術研究・専門・技術サービス業、建設業などで減少した。

なお、12月の雇用保険受給者実人員数は前年比2.5%増(6か月連続)となった。

雇用関連 (勤労統計)

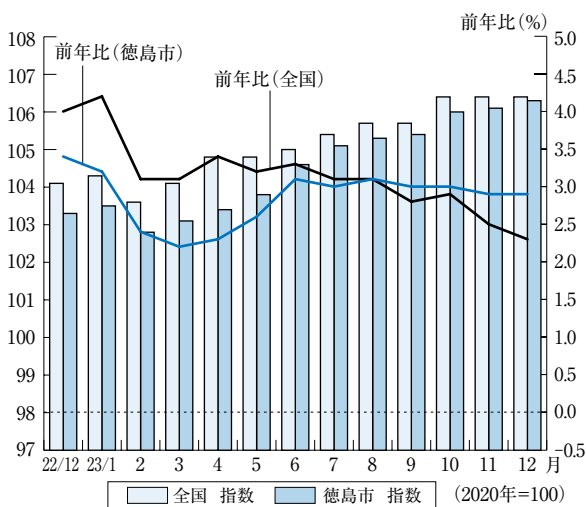


資料：徳島県統計データ課

11月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は104.8で前年比2.0%上昇、現金給与総額指数(産業計)は87.0で同2.6%増加、所定外労働時間指数(製造業)107.3で同9.3%低下となった。

(指数：2020年=100)

消費者物価指数(徳島市)



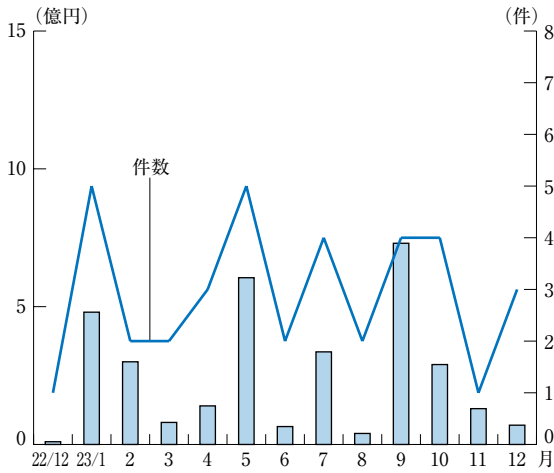
※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化
資料：総務省

12月の消費者物価指数は、106.5で前年比3.1%上昇(前月比0.1%上昇)、生鮮食品を除く総合は106.3で同2.9%上昇(同0.2%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した科目費目は、光熱・水道(△6.8%)、教育(△0.5%)。一方、上昇した費目は、食料(7.0%)、教養・娯楽(5.1%)、被服及び履物(4.3%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2020年=100)

企業倒産



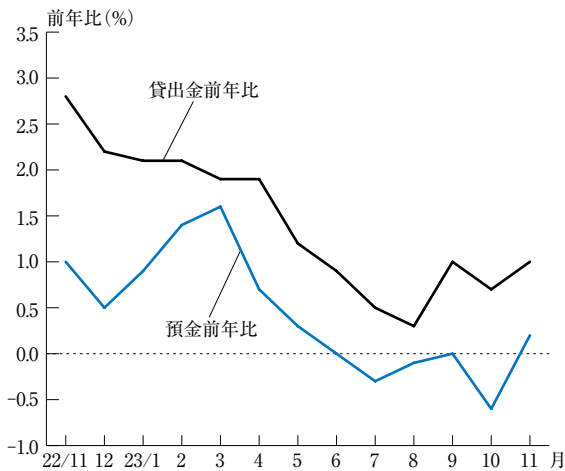
資料：東京商工リサーチ

12月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、3件で負債総額は70百万円であった。業種別では、建設業、製造業、サービス業他が各1件であった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、3件で負債総額は62百万円であった。

（2023年1～12月の負債総額累計（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）は、前年同期比55.4%減の32億78百万円、負債件数累計は5件増の37件となった。）

金融

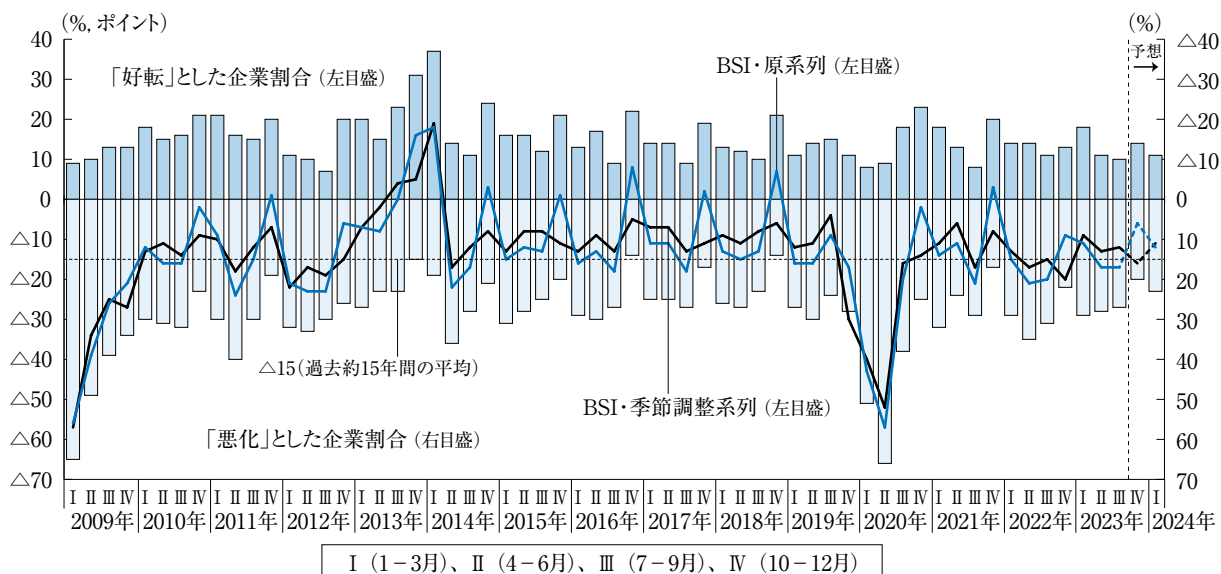


※預金、貸出金の対前年増減率について、2021年4月以降は国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額をもとに算出しており、2021年3月以前とは連続しない。資料：日本銀行

11月の民間金融機関貸出金残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比1.0%増となり、101ヵ月連続で前年を上回った。（10月末の貸出約定平均金利1.049%→11月末1.045%、国内銀行ベース）。

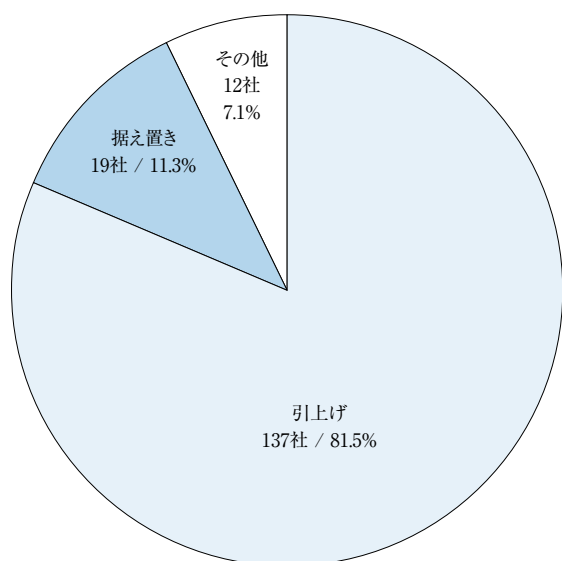
預金については、前年比0.2%増となり、6ヵ月ぶりに前年を上回った。

業況判断BSI (徳島経済研究所調査)



県内企業(全産業)の業況判断BSI(季節調整済)について、2023年7～9期は2023年4～6月期に比べてほぼ横ばい(2023年Ⅱ期→Ⅲ期：△13→△12)となった。なお、前回調査時の予想(4)より悪化した。業種別では、製造業(同：△22→△26)はやや悪化し、非製造業(同：△9→△9)は横ばい。売上げBSI(同：△3→1)はやや改善し、収益BSI(同：△12→△12)は横ばいとなった。先行きⅣ期予想は△16とやや悪化するが、続く2024年Ⅰ期予想は△11へとやや改善に向かう見通し。

賃金の見直し・検討の方向感 (同)



全168社

賃金の検討状況は「見直しを決定済み」、「見直しを前提に検討」、「見直しの実施可否を含めて検討」と回答した企業が168社(有効回答数201社)であった。168社の見直し・検討の方向感は、「賃金の引上げ」が最も高く81.5%、「賃金の据え置き」が11.3%、「その他」が7.1%となった。全国的に広く見られる賃上げの動きが、県内企業にもおよんでいる実態が示されている。(詳細は弊所ホームページの2024年1月の「賃金見直しに関する意向調査結果」参照)

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数 2015年=100													
	鉱工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
	10000	%	wt.309.7	%	wt.558.7	%	wt.2888.8	%	wt.3681.0	%	wt.247.0	%	wt.516.2	%
2019年	101.3	△ 0.7	104.9	4.2	112.8	10.8	89.1	0.3	109.7	△ 1.3	132.5	△ 12.8	94.0	△ 3.2
2020年	95.1	△ 6.1	82.5	△ 21.4	90.2	△ 20.0	83.5	△ 6.3	110.5	0.7	107.1	△ 19.2	76.0	△ 19.1
2021年	102.2	7.5	71.0	△ 13.9	96.3	6.8	94.2	12.8	119.1	7.8	118.2	10.4	78.0	2.6
2022年	102.4	0.2	88.3	24.4	88.5	△ 8.1	82.6	△ 12.3	128.3	7.7	106.1	△ 10.2	80.8	3.6
2022.9	105.9	4.5	71.6	△ 12.9	86.3	△ 8.3	81.5	△ 11.3	142.1	20.5	108.4	△ 15.7	79.7	△ 2.5
10	99.8	△ 4.6	71.4	△ 9.4	74.0	△ 24.2	79.4	△ 13.5	126.1	0.0	103.4	△ 4.4	81.2	1.4
11	99.3	△ 2.8	74.4	3.8	74.3	△ 33.8	78.3	△ 13.8	129.9	7.5	100.7	△ 12.3	78.9	△ 2.3
12	96.6	△ 7.6	79.4	23.0	78.4	△ 17.9	74.5	△ 19.1	125.9	1.1	103.8	△ 4.1	80.4	4.8
2023.1	97.8	△ 3.0	77.0	7.8	76.1	△ 14.7	69.7	△ 22.7	131.0	13.2	82.9	△ 20.5	82.2	2.4
2	96.9	△ 5.1	88.0	30.4	59.4	△ 61.0	78.5	△ 16.0	130.7	15.0	96.5	△ 5.1	75.2	△ 8.4
3	100.7	2.7	88.3	△ 31.6	84.9	29.6	71.4	△ 19.2	137.7	21.2	94.1	△ 7.3	81.1	△ 1.0
4	106.8	3.5	112.5	25.9	96.9	△ 11.8	80.2	△ 10.4	139.7	15.9	86.6	△ 15.5	80.1	△ 6.2
5	97.4	△ 1.3	100.1	8.9	61.7	△ 17.6	78.8	1.0	123.0	0.1	70.7	△ 36.8	78.3	△ 3.2
6	95.4	△ 10.3	82.2	△ 5.4	63.3	△ 29.6	75.3	△ 6.4	118.6	△ 13.0	86.5	△ 21.0	67.8	△ 7.2
7	99.2	△ 9.3	72.6	△ 47.3	115.8	26.3	75.1	△ 5.0	130.0	△ 11.1	93.1	△ 17.8	78.0	△ 6.5
8	105.3	△ 3.2	174.3	106.1	99.9	16.4	73.1	△ 8.1	139.3	△ 4.2	82.5	△ 28.4	72.9	△ 11.4
9	102.4	△ 4.3	62.3	△ 9.6	75.8	△ 22.5	74.5	△ 10.4	142.7	0.6	93.1	△ 15.8	82.7	2.1
10	100.9	2.0	61.1	△ 19.8	61.0	△ 13.5	75.6	△ 2.6	139.1	10.6	104.9	2.8	80.1	1.0
11	100.2	0.9	105.4	41.7	96.9	30.5	76.4	△ 2.4	134.3	3.3	94.4	△ 6.3	78.2	△ 0.9
12														
資料出所	徳島県統計データ課													

(注) 鉱工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鉱工業生産指数						推計人口 (徳島県)		百貨店・スーパー販売額		専門量販店		コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料飼料		木材・木製品		千人	人	百万円	%	ドラッグストア	ホームセンター	%
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比					前年比		
	wt.99.3	%	wt.703.4	%	wt.157.8	%	社会動態 (転入-転出)	前年比	前年比	前年比	前年比		
2019年	87.6	1.3	104.9	△ 0.1	96.0	△ 2.2	727.3	△ 7,975	82,076	1.2	6.4	△ 0.5	1.0
2020年	71.3	△ 18.6	98.7	△ 5.9	81.8	△ 14.8	718.1	△ 7,436	91,660	△ 0.7	6.8	11.8	△ 5.6
2021年	70.6	△ 1.0	100.0	1.3	84.6	3.4	709.8	△ 8,350	86,659	△ 7.5	△ 0.7	△ 1.7	1.0
2022年	70.0	△ 0.8	104.1	4.1	87.0	2.8	702.0	△ 7,824	90,124	4.0	5.8	0.6	2.6
2022.9	71.4	△ 4.7	109.5	11.1	86.3	1.6	704.3	△ 575	7,291	4.8	7.4	0.3	△ 1.7
10	71.5	△ 0.1	109.1	9.0	84.6	△ 4.5	703.7	△ 553	7,581	4.6	4.6	5.6	4.8
11	72.6	1.7	102.4	0.5	84.7	△ 3.5	703.2	△ 535	7,401	4.1	7.0	2.5	4.1
12	73.5	4.0	88.8	△ 15.2	85.5	△ 35.8	702.7	△ 475	9,472	7.0	8.5	5.2	3.4
2023.1	66.9	△ 2.5	103.8	△ 8.8	75.5	△ 10.1	702.0	△ 773	7,811	5.7	6.9	0.4	2.8
2	66.9	△ 2.6	105.4	△ 4.8	76.3	△ 14.9	700.9	△ 1,018	6,881	4.9	6.5	3.2	5.1
3	63.8	△ 4.1	98.3	△ 10.7	83.2	△ 5.6	700.2	△ 759	7,565	4.6	10.0	1.4	5.9
4	64.8	△ 3.7	96.4	△ 0.2	78.6	△ 14.0	697.7	△ 2,452	7,485	5.8	10.1	5.8	5.1
5	69.2	△ 5.3	108.9	11.1	76.8	△ 11.3	697.6	△ 164	7,832	3.7	10.0	0.8	5.1
6	72.6	8.4	111.6	10.9	79.3	△ 13.3	697.0	△ 592	7,402	4.3	12.1	△ 0.2	1.7
7	73.5	7.1	97.1	△ 4.1	79.5	△ 8.1	696.6	△ 424	8,010	5.5	15.2	6.2	2.3
8	73.0	2.7	94.3	△ 14.5	79.6	△ 6.4	696.1	△ 492	8,350	5.9	7.9	△ 1.3	2.5
9	70.6	△ 1.3	104.4	△ 5.8	74.3	△ 14.4	695.5	△ 611	7,516	3.1	13.3	2.0	4.3
10	64.1	△ 9.7	106.8	△ 0.1	81.6	△ 2.0	694.8	△ 609	7,899	4.2	14.1	△ 2.2	1.7
11	66.1	△ 9.0	99.0	△ 3.4	77.3	△ 8.7	694.4	△ 472	7,640	3.2	14.0	2.8	1.4
12							693.7	△ 630					
資料出所	徳島県統計データ課						四国経済産業局						

(注) 推計人口は、年次は各年1月1日、月次は各月1日時点の数値。

(注) 「百貨店・スーパー販売額」の対前年比増減率は、2020年3月から、調査先の見直しに伴いギャップを調整するリンク係数で処理した数値で算出。

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工				公共工事保証請負			
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	台	%	台	%	戸	%	%	%	件	百万円	%	
2019年	16,083	0.6	11,230	2.9	4,122	△ 4.9	5.4	△ 13.8	373,621	3,943	133,076	15.7
2020年	13,990	△ 13.0	9,996	△ 11.0	3,554	△ 13.8	△ 9.8	△ 37.2	350,420	4,171	148,069	11.3
2021年	13,223	△ 5.5	9,406	△ 5.9	3,044	△ 14.4	△ 1.1	△ 24.4	310,436	3,706	137,201	△ 7.3
2022年	11,916	△ 9.9	8,456	△ 10.1	2,718	△ 10.7	△ 9.9	△ 23.2	276,130	3,507	132,768	△ 3.2
2022.9	1,101	30.0	715	27.2	269	2.3	△ 1.9	△ 5.7	24,938	519	18,277	△ 14.5
10	973	24.4	720	35.6	234	△ 33.0	△ 29.6	△ 51.5	23,418	296	5,958	△ 47.5
11	1,039	△ 3.5	794	4.1	224	△ 22.0	△ 3.1	△ 61.1	23,065	216	6,087	6.5
12	1,047	△ 5.2	722	6.6	267	31.5	△ 10.5	261.5	27,138	232	7,099	11.1
2023.1	1,220	23.9	898	43.9	159	0.6	0.8	58.3	15,955	132	5,333	△ 3.9
2	1,301	35.5	979	33.2	257	18.4	4.1	30.8	22,426	230	8,660	94.8
3	1,761	23.4	1,043	9.7	240	19.4	△ 2.1	29.2	24,582	229	17,032	16.7
4	1,107	24.8	736	9.5	197	△ 18.3	△ 9.8	△ 41.4	20,026	394	20,651	22.2
5	995	30.2	664	19.9	243	12.0	△ 6.6	120.6	22,366	246	13,616	62.2
6	1,260	38.0	761	6.6	245	△ 1.6	2.5	△ 3.2	23,783	296	11,600	13.6
7	1,277	28.3	756	5.9	281	28.3	4.4	187.5	24,274	293	11,620	△ 33.0
8	1,025	24.2	643	18.6	332	49.5	0.7	54.0	27,435	307	9,121	△ 20.3
9	1,185	7.6	885	23.8	248	△ 7.8	△ 12.5	0.0	21,324	487	17,074	△ 6.6
10	1,171	20.3	805	11.8	492	110.3	△ 10.2	385.7	34,978	338	11,406	91.4
11	1,230	18.4	817	2.9	196	△ 12.5	△ 32.3	81.1	17,522	286	7,534	23.8
12	1,102	5.3	714	△ 1.1						231	6,087	△ 14.3
資料出所	自動車販売店協会		軽自動車協会		国土交通省				西日本建設保証(株)			

(注) 公共工事保証は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		小売物価 ガソリン(徳島市)		雇用市場					
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	価格 (円/L)	前年比 %	有効求職者数		有効求人人数		有効求人倍率	
							人	%	人	%	倍	ポイント
	2020年=100	%	円	%	(円/L)	%	人	%	人	%	倍	ポイント
2019年	100.3	0.6	324,192	△ 2.5	142.0	△ 2.1	11,745	1.9	17,048	0.1	1.45	△ 0.03
2020年	100.0	△ 0.3	309,361	△ 4.6	128.0	△ 9.9	12,689	8.0	14,063	△ 17.5	1.11	△ 0.34
2021年	99.9	△ 0.1	346,633	12.0	149.0	16.4	12,614	△ 0.6	15,501	10.2	1.23	0.12
2022年	101.8	1.8	308,936	△ 10.9	168.0	12.8	12,966	2.8	16,343	5.4	1.26	0.03
2022.9	102.4	2.4	284,017	△ 0.3	171.0	10.3	12,903	3.6	16,442	8.6	1.29	0.05
10	102.9	2.9	273,492	△ 18.6	168.0	5.0	12,622	1.2	16,374	4.0	1.29	0.04
11	103.1	3.0	322,200	△ 20.1	164.0	△ 0.6	12,415	0.9	16,950	6.9	1.31	0.08
12	103.3	3.4	379,338	△ 4.7	161.0	△ 0.6	11,866	1.7	16,763	5.1	1.30	0.04
2023.1	103.5	3.2	326,923	9.4	165.0	△ 1.2	12,432	2.2	16,609	0.4	1.22	△ 0.02
2	102.8	2.4	450,337	69.9	160.0	△ 3.6	12,808	3.2	16,495	△ 1.6	1.21	△ 0.06
3	103.1	2.2	293,097	△ 25.4	160.0	△ 5.9	13,559	3.2	16,599	△ 2.2	1.20	△ 0.07
4	103.4	2.3	305,368	△ 10.1	167.0	△ 1.8	13,801	0.9	15,913	△ 0.8	1.25	△ 0.02
5	103.8	2.6	376,928	6.3	162.0	△ 3.0	13,727	0.1	15,280	△ 3.4	1.22	△ 0.04
6	104.6	3.1	257,666	△ 6.5	165.0	△ 2.9	13,572	△ 0.4	15,338	△ 1.0	1.23	△ 0.01
7	105.1	3.0	270,689	3.6	169.0	△ 3.4	13,079	0.6	15,365	△ 6.1	1.20	△ 0.09
8	105.3	3.1	302,308	16.1	181.0	6.5	13,139	1.3	15,194	△ 6.0	1.19	△ 0.09
9	105.4	3.0	396,216	39.5	180.0	5.3	13,185	2.2	15,510	△ 5.7	1.19	△ 0.09
10	106.0	3.0	319,431	16.8	173.0	3.0	13,294	5.3	15,831	△ 3.3	1.18	△ 0.11
11	106.1	2.9	269,277	△ 16.4	169.0	3.0	12,978	4.5	16,044	△ 5.3	1.19	△ 0.13
12	106.3	2.9			171.0	6.2	12,384	4.4	16,090	△ 4.0	1.19	△ 0.11
資料出所	総務省				徳島労働局職業安定課		徳島労働局職業安定課					

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

摘要 年月	常用雇用指数 (産業計)		所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		外国人延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量	
	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	2020年 =100	前年比 %	千人泊	前年比	千人泊	前年比	大鳴門橋 千台	前年比 %
2019年	98.1	△ 1.4	120.1	△ 14.5	99.6	△ 1.0	2,568.6	15.5	133.6	14.9	9,482	3.4
2020年	100.0	2.0	100.0	△ 16.8	100.0	0.4	1,448.8	△ 43.6	20.0	△ 85.0	6,775	△ 28.6
2021年	102.8	2.8	115.8	15.8	104.3	4.3	1,599.6	10.4	9.6	△ 51.9	7,364	8.7
2022年	102.0	△ 0.8	119.7	3.4	100.9	△ 3.3	1,842.2	15.2	18.1	88.4	8,930	21.3
2022.9	102.1	△ 0.7	114.7	0.3	84.5	△ 9.6	131.0	6.0	0.9	168.6	674	20.7
10	102.7	△ 0.2	127.5	7.2	83.9	△ 2.0	162.3	△ 0.1	2.6	493.0	778	16.0
11	102.7	△ 0.2	118.3	△ 6.9	84.8	△ 4.5	173.5	5.8	4.6	345.6	746	6.3
12	102.7	△ 0.1	114.7	△ 5.8	192.8	2.2	151.0	△ 20.5	4.3	1,131.4	755	3.0
2023.1	103.5	2.1	100.9	△ 11.3	82.4	△ 1.8	131.7	20.9	3.8	2,027.8	701	8.7
2	103.8	2.3	113.8	△ 12.7	82.1	△ 2.4	152.5	62.1	4.3	1,695.8	640	31.9
3	102.9	2.2	118.3	△ 12.9	86.8	0.6	225.1	62.2	12.3	2,765.1	846	23.0
4	103.4	1.9	115.6	△ 13.1	85.3	△ 0.5	178.0	25.6	15.0	1,878.9	755	9.8
5	103.8	1.9	97.2	△ 15.9	84.6	△ 1.6	226.6	48.5	10.7	786.0	893	9.3
6	104.2	2.7	102.8	△ 7.4	138.6	8.9	184.7	44.8	8.1	678.8	679	4.6
7	105.0	2.3	104.6	△ 7.3	125.3	△ 0.2	167.4	△ 19.3	10.9	855.3	787	8.1
8	104.7	2.1	98.2	△ 9.3	88.0	1.9	240.9	△ 4.9	11.3	1,449.3	981	8.1
9	104.1	2.0	97.2	△ 15.3	85.6	1.3	196.3	49.8	10.6	1,028.7	811	20.3
10	104.8	2.0	101.8	△ 20.2	85.4	1.8	191.8	18.2	16.8	557.3	834	7.2
11	104.8	2.0	107.3	△ 9.3	87.0	2.6					835	12.0
12											813	7.7
資料出所	徳島県統計データ課						国土交通省				本州四国連絡高速道路	

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。
 (注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数、外国人延べ宿泊者数は、2022.12までは確定値、2023.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。

摘要 年月	航空輸送状況(国内線)				金融関連			企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	旅客		貨物		実質預金	貸出金	貸出約定 平均金利	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
	旅客数 人	前年比 %	貨物量 トン	前年比 %	前年比 %	前年比 %	年利%	件	百万円	%	件	百万円	%
2019年	1,133,862	△ 3.6	2,313	3.5	3.1	3.4	1.202	43	6,402	42.6	232	1,996	33.7
2020年	259,876	△ 77.1	746	△ 67.7	6.7	5.2	1.163	50	10,953	71.1	235	2,212	10.8
2021年	397,599	53.0	841	12.7	3.2	2.7	1.116	27	6,214	△ 43.3	133	1,472	△ 33.5
2022年	838,857	111.0	972	15.4	0.5	2.2	1.074	32	7,344	18.2	137	934	63.4
2022.9	61,773	173.8	82	14.7	1.0	3.0	1.086	2	91	△ 83.5	6	56	△ 56.2
10	76,556	114.4	82	22.9	0.9	3.1	1.081	1	67	—	10	15	△ 94.8
11	86,417	67.5	82	6.3	1.0	2.8	1.080	4	1,216	△ 31.3	18	137	95.0
12	81,773	35.1	105	△ 8.0	0.5	2.2	1.074	1	10	0.0	19	77	△ 60.4
2023.1	65,783	51.7	81	4.6	0.9	2.1	1.074	5	489	878.0	7	42	314.5
2	69,153	226.6	61	3.5	1.4	2.1	1.072	2	300	△ 72.5	5	40	△ 3.8
3	90,122	115.0	69	8.2	1.6	1.9	1.072	2	80	△ 96.7	13	57	77.3
4	72,462	59.4	99	24.1	0.7	1.9	1.067	3	140	68.7	14	45	△ 46.2
5	96,881	59.2	70	12.5	0.3	1.2	1.062	5	605	△ 43.8	16	91	△ 50.9
6	91,754	63.9	102	30.6	△ 0.0	0.9	1.058	2	65	550.0	14	285	102.3
7	82,037	27.4	110	8.2	△ 0.3	0.5	1.054	4	336	△ 64.3	20	246	154.1
8	105,001	30.4	119	35.6	△ 0.1	0.3	1.053	2	40	△ 84.7	24	194	4,860.3
9	81,003	31.1	89	8.7	△ 0.0	1.0	1.050	4	730	702.2	13	41	△ 27.8
10	90,917	18.8	76	△ 7.1	△ 0.6	0.7	1.049	4	293	337.3	13	109	629.0
11	99,870	15.6	83	1.3	0.2	1.0	1.045	1	130	△ 89.3	14	123	△ 10.2
12								3	70	600.0	9	83	8.3
資料出所	国土交通省 大阪航空局				日本銀行			東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 航空輸送状況は年度。2021.3までは確定値、2022.4以降は速報値。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出金残高の2021年4月以降の計数は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内店舗および県内に本店を置く信用金庫の全店舗の合計額。
 (注) 実質預金、貸出金残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、県内に本店を置く地域銀行および信用金庫の全店舗を対象とした貸出約定平均金利を集計したもの。
 2020年1月の徳島大正銀行の発足に伴い、徳島県の2020年1月以降の計数は、2019年12月以前とは連続しない。
 (注) 保証協会代位弁済は年度。